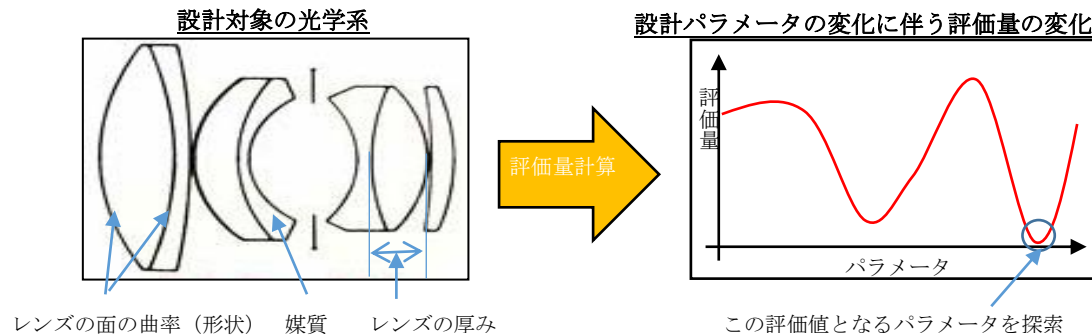


製造業における最適化シミュレータの開発

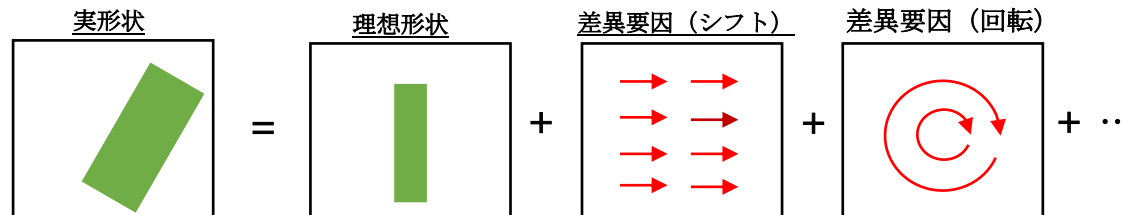
光学設計パラメータの最適化

光学設計では、設計パラメータ（レンズ形状・厚み・媒質など）を変化させ、光学的評価量が最小となるような組合せを探索する。その探索を自動的に行うシミュレータを開発。



形状差異の要因抽出

理想形状と製造された実形状の差異要因が分かれば、設計・製造工程において改善を行う指針となる。その差異要因を抽出するシミュレータを開発。



■ 特徴

- 設計作業の最適化アルゴリズムによる自動化
- 形状差異の要因抽出
- OpenMP による並列計算

■ OS

- Windows

■ 開発言語

- C++, .NET

■ DB/開発ツール

- Intel Parallel Studio

■ 知識・技術トピック

- 対象物（製品など）のモデル化
- 遺伝的アルゴリズム
- 局所最適化アルゴリズム
- 直交関数系
- OpenMP 並列化